

質問

これからの町づくりは

町長

若者世代の定着を進める



高橋 恵美子 議員

町長 女性に少子化問題の原因があるような形で議論されている。それ自体で判断されるといいうのは釈然としない。今後の進め方は、結婚から出産子育ての切れ目ない支援を行い若い世代が安心して子育てが出来る環境整備や、教育の充実それらを組み合わせる相乗効果を高めてい

質問 民間組織「人口戦略会議」が2020～50年の30年間で、子どもを産む中心世代の20代～30代女性が半数以下になる。「消滅可能性自治体」として島根県では4市町が発表され、奥出雲町もあった。改めまして、少子化対策、人口減少対策としてのこれからのまちづくりは。

くことが必要だ。「若者、子育て世代のニーズ」もしっかりとくみ上げて、若者世代の定着を進めたい。

質問 「若者未来会議」の将来的な進む方向性は。

換を行い必要に応じて先進地視察等を実施する予定としている。

政策企画課長 今年度から子育て・教育・産業・地域づくり・移住定住などのテーマを設定し、意見交



町民の投票で決まったブランドメッセージ



健診（イメージ）

その他の質問

住民の安心して暮らせる町づくり

5歳児健診の取組を

質問 小学校就学前健診では、落ち着きがなく、周囲とうまく関われないなどの発達特性を持つ子どもたちへの、就学までの期間が短く、支援が難しい。小学校に安心して就学をしていただくためにも、5歳児健診への取り組みは。

町長 5歳児健診の実施につきましては、原則集団健診での実施、問診内容の見直し、5歳児相談会も併せての見直しなど、医療機関や町内関係機関、各専門職との調整も行い、県内の実施状況を調査し実施に向けて検討する。